くみあいNEWS

第１５２３１号
2020年10月7日(水)
発行責任者
日本製鉄和歌山労働組合
組織教宣部
WAKAYAMA WORKERS' UNION

組合ＨＰ：http://nssmwu.jp/　　代表内線番号　和歌山地区(本部)(54)－3590
堺地区　652990／海南地区(54)－5555

和歌山労組第８回定期大会を開催

10月1日（木）17時30分より代議員41名参加のもと、和歌山労組「第8回定期大会」を開催しました。今回の大会は、新型コロナウイルス感染症の防止対策として、Ｗｅｂ方式を用いるとともに、代議員数についても例年より大幅に縮小した上で実施しました。

冒頭、和歌山労組を代表して、山本組合長より挨拶があり、その後、和歌山労組の特別執行委員を代表し、連合和歌山の池田会長からご挨拶をいただきました。池田会長から、「和歌山労組の皆さんには、連合和歌山の各種活動にご協力いただき感謝申しあげます」と御礼があり「連合和歌山の活動」「地域における日本製鉄の重要性」「野党再編」等について述べられました。


山本組合長


連合和歌山
池田会長

本大会では、第1号議案「第52期後半年度活動方針に関する件（案）」、第2号議案「2021年度会計予算に関する件（案）」第3号議案「組合規約の一部改正に関する件（案）」について審議され、全議案満場一致で可決・決定されました。なかでも、第1号議案「第52期後半年度活動方針に関する件（案）」については、2名の代議員より原案賛成の立場で補強意見が述べられ、中濱書記長より、各補強意見に対して答弁がありました。

その後、大会宣言（案）では、関西製鉄所和歌山地区で働くすべての人が「元気に出勤、元気に帰宅」できる組織を構築すべく全組合員一丸となって挑戦することを宣言し、代議員の皆様の拍手を持って確認いただき、大会は盛会裏に閉会しました。

和歌山労組においては、山積する各種課題の解決に向け、執行部・支部・青年女性部が一丸となって取組んでいかなければなりません。そのためにも、これまでの運動の継承と時代のニーズを踏まえた大胆な改革を行い、労働組合としての役割と責任を果たしていくことが求められ、こうした認識や課題等を踏まえ、より進化した和歌山労組を構築すべく、日本製鉄労連をはじめとする上部・地域団体とも緊密な連携を図りながら全力で取組んで参ります。組合員皆様におかれましては、引き続きのご支援とご協力をよろしくお願い致します。

和歌山労組第52期後半年度は、審議事項で可決・決定していただいた活動方針ならびに会計予算に基づき活動を展開して参ります。引き続き、ご理解・ご協力よろしくお願いします。

第 8 回定期大会 組合長挨拶

大会代議員の皆様、ご安全に。

和歌山労組「第 8 回定期大会」へのご対応、大変お疲れ様でございます。

開会にあたり、和歌山労組を代表してご挨拶を申し上げます。

まずもって、組合員の皆様におかれましては、平素より和歌山労組の諸活動に対し、多大なるご理解・ご協力を頂いておりますこと、衷心よりお礼を申し上げます。

おかげさまで、昨年 9 月からの第 52 期前半年度において、我々の原点である安全衛生活動や生活総点検活動の推進など、各支部ご協力のもと、コロナ禍においても一定の前進が図られたのではと実感しております。職場においても、安全環境防災を最優先とした日々の安定操業にご尽力を頂いている点につきまして、重ねてお礼を申し上げる次第であります。

先ほど司会からもありました通り、本定期大会は新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、代議員数を縮減させて頂きました。また、ご来賓につきましても謹んでご遠慮させて頂こうと考えておりましたが、当労組特別執行委員であります、連合和歌山会長の池田祐輔様、基幹労連中央執行委員の黒島巌様、日本製鉄労連本部執行委員の稲垣利光様のお三方のみ、ご無理を申し上げお越し頂きました。公私ともご多用にも関わらず、本大会に華を添えて頂き、和歌山労組を代表して厚くお礼を申し上げます。

さて、和歌山労組は後半年度においても、まずは職場の「安全と健康の確保」を一丁目一番地として、現場巡視や「全社安全の日」を中心とした門前立哨、労使話し合いの場における職場環境の改善要求など、各支部のご協力を得ながら愚直に実践して参りたいと考えています。また、ＡＰ21 春季取組み、2021 年年間一時金、ワーク・ライフ・バランスの実現、定年年齢の 65 歳への引き上げおよび関連する新人事処遇制度のスタート等、山積する重要な課題に対しても真摯に対応すべく、職場との議論・連携を図って参りたいと考えています。

そのもとで、重要な 2 点に触れておきたいと思います。

1 点目は、我々が直面している鉄鋼産業および日本製鉄の厳しい経営状況に対し、労働組合としてどのように考え、向き合うのかといった事が求められています。2020 年の世界鉄鋼需要は 16. 5 億トンとコロナウイルスの影響で 2019 年から減少するものの、2021 年は 17. 2 億トンに回復する見込みであり、世界の人口増加予測や経済成長予測等を踏まえると、長期的に見ても世界の鉄鋼需要は拡大傾向が続くと予想されています。

しかしながら、今や中国の鉄鋼メーカーは粗鋼生産量で世界シェアの過半を占めるとともに、技術力の向上により高級鋼の分野も拡大基調が見られ、日本鉄鋼業の国際競争力は新たな局面を迎えていると言わざるを得ません。

本年 2 月に発表された生産設備構造対策ならびに 4 月に発足した 6 製鉄所体制など、「選択と集中」による大合理化を推し進めなければならない意味合いを、改めて理解する必要があります。とりわけ、関西製鉄所和歌山地区においては、急激な需要減少に伴い、第 1 高炉のバンキングおよび第 5 コークス炉が生産調整休止となり、2 年後には第 1 高炉、第 4・5 コークス炉、第 5－1 焼結機、第 3 連続鋳造機の一部設備がそれぞれ休止し、第 2 高炉 1 基体制となることが決まっております。

当該職場の皆様には、職場のご異動をお願いせざるを得ず、ご苦労をお掛けすることになりますが、和歌山労組は労働組合主義の観点に立ち、会社が生き残るためにも経営基盤の立て直しに是々非々で協力していく姿勢を示しております。そのことが組合員の働く場、すなわち雇用の確保に直結するということを何卒ご理解頂きたいと思います。日本製鉄が今回の施策を機に「総合力世界№1 の鉄鋼メー

カー」の地位を奪取するべく、組合員お一人おひとりが、雇用先である自分の会社・職場を今後も支えていくとの意欲や気概を持って挑戦して頂く事が何よりも不可欠であります。関西製鉄所の和歌山地区で働く皆様が会社の発展に大きく寄与され、胸を張って誇りを持てる名実とも素晴らしい会社にすることを、組合員の立場で頑張って頂きたいと切望致します。もちろん、労働組合としましても全力で皆様と向き合って参ります。

2 点目は、政策実現への取組みについてであります。政局の動向についてはご承知の通りであり、とりわけ野党の再編に対する労働組合の在り方が世間から注目されています。ナショナルセンターである連合や基幹労連は「立憲民主党」「国民民主党」の両党を支援すると表明されており、和歌山労組も同調していくことになります。後ほど池田会長からご挨拶を賜りますが、トピックス等、お触れ頂けると思いますので全員で認識共有を図りたいと思います。

一方、基幹労連は第 26 回参議院議員選挙への組織内候補者の擁立を断念し、引き続きＪＡＭとの共闘により具体的な検討を進めるとしていること、また衆議院解散による総選挙の時期が注目される中、和歌山労組推薦議員であり基幹労連国政フォーラム幹事長でもある岸本周平さんを、これまで以上に支援する体制を整えること、この 2 つのテーマについて、マクロ的な観点で組合員の生活の安心・安定に繋げるべく、執行部と各支部の連携を強化しながら推し進めて参りますので、絶大なるご理解とご協力をお願いする次第です。

いずれにしましても、本定期大会にご出席されている代議員の皆様におかれましては、わたくしから申し上げた重要な 2 点を含む後半年度の課題について、職場に漏れなくお繋ぎ頂きますとともに、後ほどご提案致します活動方針や予算に対するご審議をよろしくお願い致します。コロナウイルスの収束が全く見通せない状況ではありますが、今後も感染拡大防止策を万全に行ったうえで、和歌山労組の存在意義・求心力を高めていくべく、労使・直協一丸となって邁進して参りましょう。

結びとして、和歌山労組第 52 期後半年度も和歌山・堺・海南それぞれの地区において、安全環境防災を最優先に日々ご尽力を頂くとともに、この一年間の組合活動に対する絶大なるご理解とご協力を賜ります様、心からお願い申し上げ、第 8 回定期大会開会にあたっての挨拶に代えさせて頂きます。

共に頑張りましょう。ご安全に。

第 1 号議案「第 52 期後半年度 活動方針に関する件（案)」に対する補強意見

～製銑支部～


製銑支部
堀田代議員

我々上工程部門に最も関連のある【生産設備構造対策】について意見要望を申し上げます。会社より、2 月 7 日に発表された生産設備構造対策は、各所に対する大変厳しい内容であり、とりわけ関西製鉄所和歌山地区においては、第 1 高炉、第 4・5 コークス炉、第 5－1 焼結機、第 3 連続鋳造機の一部設備休止であったことから、当該職場で働く仲間とその家族はもとより、和歌山地区で働く多くの方々に激震が走りました。

第 1 高炉の休止は、製銑支部にとって耳を疑うような発表であり、やっとの思いで確立した新 1・2 高炉体制が僅か一年足らずでいとも簡単に崩れた瞬間であり、日々懸命に汗水をたらしながら現場第一線で働く組合員が落胆したことはご承知の通りです。そのような中、組合長をはじめ執行部の方々が、発表直後から現場に足を運んでいただき、組合員との対話はもとより本施策の必要性を周知いただいたことで、不安解消に繋がっ

たと考えています。
今後、設備休止する職場においては、個々人への面談を経て人員措置が図られることが想定されますが、慣れ親しんだ職場を離れる者、残る者どちらにとっても複雑な思いが錯綜することとなります。
当該支部においては、これからが正念場であると考えており、これまで以上に対話が必要不可欠となってきますので、執行部のサポートとフォローをよろしくお願い致します。
また、和歌山労組は、2020 年中期経営計画はもとより次期経営計画も視野に入れながら適切な対応を図っていくとしています。新たな経営計画についても、経営環境を前提とした相当程度厳しい施策となることが想定されます。次期経営計画および箇所に関わる構造対策への対応については、引き続き、「雇用」「人」を最も大切にした対応をはじめ、生産・供給拠点の強化・発展に資する施策の展開に向けて、組合としてのチェックと意見提言の強化を求めておきます。

～中央整備支部～


中央整備支部
山口代議員

1 点目は「魅力ある労働条件の確立」についてであります。
2021 年 4 月より定年年齢 65 才への引上げに伴い新人事処遇制度がスタートします。今回の制度改訂は、基本賃金部分の比率見直しや職務・役割区分の設定といった大幅な制度改訂であり、且つ現時点において明らかになっていない部分もあることから、制度開始後に新たな問題・課題が発生することも考えられます。労働組合として、各支部と連携のもと、管理者による的確な評価・運用が図られているか、また、制度趣旨に沿った運用となっているかのチェックと課題の把握等に努めるとともに、その解決に向け会社に対し適切な対応をお願いします。
2 点目は「2021 年年間一時金」についてであります。
8 月 4 日に発表された日本製鉄における連結の事業利益見通しについては 1，200 億円の赤字、一時金の指標である製鉄事業利益は 1，300 億円の赤字となっており、2021 年の年間一時金基準額の決定にあたっては、業績連動型一時金決定方式の算式上で決定できない状況にあることや、本年の一時金に傾斜配分した財源の取り扱いも含め、厳しい交渉となることが想定されます。2021 年年間一時金については、傾斜配分の取り扱いについての議論を踏まえ、本年の一時金より下回ることになれば、さらなる生活への影響はもとより、会社への将来不安による自己都合退職者の増加やモチベーションの低下に繋がるのではと危惧しています。労働組合として、組合員の生活や仕事に対する活力・意欲の実態を把握しつつ、会社との協議に臨んで頂くようお願いします。
3 点目は「教育・情宣への積極的な取組み」についてであります。
毎年、当支部においては女性を含めた多くの新人が配属されています。支部としては、配属の度に教育に尽力しているものの、若者の考え方が多様化していることもあり理解を得ることが難しく、組合離れが進行しているように感じています。労働組合として、教育の停滞を防ぎ更なる拡充を図るべく、これまで実施してきた組合学校のような研修会や学習会については、工夫を凝らしつつ、これまで以上に意義あるものとしていただくようお願いします。また、新たな取組みとして実施するとしているＳＮＳを活用した組合情報の発信を行う際は、若手組合員に興味をもたせるために、個々人の意見を反映できるシステム等の導入も検討をお願いします。

◆和歌山労組第 8 回定期大会での組合長挨拶、第 52 期後半年度活動方針、補強意見、書記長答弁の内容につきましては、組合ホームページに全文掲載致しますのでホームページのご確認をお願い致します。

2021 年度第 15 回中央委員会報告

【日時】9 月 29 日（火）17 時 15 分～18 時 40 分
【出欠】出席 47 人　委任 52 人　欠席 0 人
【議長】清水氏

Ⅰ. 報告事項

1. 上部団体会議報告
・第 22 回中央執行委員会
・第 23 回中央執行委員会
・中央労使協議報告
2. 各種会議等報告
・第 9 回代表者政策会議報告
・基幹労連第 29 回中央執行委員会報告
3. 箇所労使協議会報告
・生協堺売店の営業時間変更案に関する件
・2020 年度第 3 四半期経営委員会
・2020 年 10 月度生産計画について
・2020 年度 3／四期要人員計画について
・エリア技能職社員の海外業務支援について
4. 専従者給与審議委員会報告
5. 全国安全週間に伴う夏期安全強化活動報告
6. 政策実現対策委員会報告
・「岩出市長選挙」における立候補予定者の推薦について
・「泉南市議会議員選挙」における立候補予定者の推薦について
・「岩出市長選挙」の結果について
7. 政治活動委員会報告
・政策実現カンパの結果報告
8. 日本製鉄労連「第 11 回定期大会」報告
9. 日本製鉄グループ総連合「第 8 回定期総会」報告
10. 基幹労連「第 18 回定期中間大会」報告

Ⅱ. 協議事項

1. 第 52 期後半年度「労働組合年間安全衛生活動」について
2. 執行部衛生巡視実施について
3. 新型コロナウイルス感染症への和歌山労組の対応について（その 5）

Ⅲ. 審議事項

1. 日本製鉄和歌山労働組合「第 8 回定期大会」議案に関する件
2. 2020 年度 3／四期合理化案件について（その 2）

Ⅳ. その他

1. 10 月度日程について

報告事項 10 件、異議なく承認
協議事項 3 件、異議なく承認
審議事項 2 件、満場一致で可決決定

中央委員会の議事内容（抜粋）を紹介します

全国安全週間に伴う夏期安全強化活動報告

1. 活 動 期 間
7 月 1 日（水）～ 8 月 31 日（月）
【全国安全週間　7 月 1 日(水)～ 7 月 7 日(火)】

2. スローガン
【思い出そう　ルールがある意味･
守る意味ルールを守って無災害】

3. 重 点 目 標
活動期間中の無災害達成

4. 取組み内容
（1）統一安全ビラ配布　7 月 1 日（水）
各職場において計 517 部を配布）
（2）執行部・支部長合同早朝門前立哨
7 月　9 日（木）　雨天中止
8 月 13 日（木）　6 時 45 分～7 時 45 分
（3）執行部激励巡視
7 月　1 日（水）～ 8 月 31 日（月）
（和歌山・堺・海南 3 地区の計 22 支部）

5. 取組み期間中の所内災害・熱中症件数
休業災害･･･0 件、不休災害･･･4 件、
軽処置災害･･･1 件、熱中症･･･18 件

「岩出市長選挙」における立候補予定者の推薦について

本年 9 月 27 日告示、10 月 4 日執行予定の岩出市長選挙において、和歌山労組として、岩出市在住組合員の生活の活性化、公正な市政運営に尽力頂けるものと判断し、推薦して参りたく、趣旨ご理解の上ご協力をお願いする。

1. 立候補予定者

（1）氏　　名
　中芝　正幸（なかしば　まさゆき）
（2）生年月日
　1943 年 6 月 20 日生れ　77 歳
（3）経　　歴
　1996 年　岩出町長初当選
　現在 6 期目（町長・市長通算）
（4）政策信条
①市民の立場に立った明るい市政
②市民の参加する開かれた市政
③公正、平等で清潔な信頼される市政

「泉南市議会議員選挙」における立候補予定者の推薦について

南市議会議員選挙において、和歌山労組として、泉南市在住組合員の生活の活性化、公正な市政運営に尽力頂けるものと判断し、下記の候補者を推薦して参りたく、趣旨ご理解の上ご協力をよろしくお願いする。

1. 立候補予定者

（1）氏　　名
　河部　優（かわべ　まさる）
（2）生年月日
　1969 年 9 月 14 日生れ　51 歳
（3）経　　歴
　2008 年　泉南市議会議員選挙　初当選
　現在 3 期目
（4）政治信条
①人に優しい市政をめざして、行政施策全般に取組んで参ります。
②働く者を軸とした安心社会の実現を政治課題にしっかり位置づけ取組んで参ります。
③子育て世代に対する制度の充実など泉南市で暮らす方々が安心して定住できるまちづくりに取組んで参ります。

「岩出市長選挙」の結果について

1. 岩出市長選挙（定数 1 人 立候補者 1 人）

(1)選挙日程
告示日 2020 年 9 月 28 日(日)
選挙期日 2020 年 10 月 4 日(日)
(2)推薦候補者 中芝 正幸(なかしば まさゆき)
(3)選挙結果

候補者名	所　属	得票数	当　落
中芝 正幸	無所属	無投票	当　選

※岩出市長選挙は立候補者が定数を超えなかったため、無投票で当選となる。



皆様のご支援
ご協力ありがとう
ございました。

日本製鉄労連「第 11 回定期大会」報告

1. 開催日時

9 月 9 日（水）13 時 40 分～16 時 30 分

2. 開催方法

Ｗｅｂ開催

3. 対 応 者

代議員：平垣・中出・福井・廣田執行委員
　　堀之内・山本支部長
委　任：箕澤・小嶋・森山支部長
その他：中濱書記長
　　（中央執行委員の立場で出席）

4. 資格審査結果報告

代議員定数 110 人、出席代議員数 95 人、

委任 15 人

【代議員定数 2／3 以上の出席により有効に成立】

5. 青雲会長挨拶（要旨）

（1）我々を取巻く情勢について

（2）安全について

（3）経営対策について

（4）魅力ある労働条件について

（5）政策実現について

青雲会長の挨拶については、和歌山労組のホームページ「第 15 回中央委員会報告」に掲載しておりますので、ご確認下さい。

6. 議　　事

（1）報告事項

①一般経過報告

②2020 年度諸会計決算ならびに会計監査報告

【全て異議なく承認】

（2）審議事項

第 1 号議案　第 5 期後半年度活動方針（案）

※原案賛成の立場で 16 単組から補強意見があり、和歌山労組からは廣田執行委員が「雇用基盤の確立に向けた企業・グループ経営対策の強化」について補強意見を述べました。

第 2 号議案　2021 年度諸会計予算（案）

【全議案満場一致で可決決定】

日本製鉄グループ総連合「第 8 回定期総会」報告

1. 開催日時

9 月 23 日（水）13 時 00 分～14 時 30 分

2. 開催方法

Ｗｅｂ開催

3. 対 応 者

代議員：中濱書記長

4. 資格審査結果報告

代議員定数 182 人、出席代議員数 107 人、委任 28 人

【代議員定数 2／3 以上の出席により有効に成立】

5. 青雲会長挨拶

（1）我々を取巻く情勢について

（2）労働条件の改善について

（3）経営対策について

（4）安全について

青雲会長の挨拶については、和歌山労組のホームページ「第 15 回中央委員会報告」に掲載しておりますので、ご確認下さい。

6. 議　　事

（1）報告事項

①一般経過報告・第 5 期前半年度主要活動の総括

②新規加盟組合の報告（紹介）

③2020 会計決算・行事積立金報告ならびに会計監査報告

【全て異議なく承認】

（2）審議事項

第 1 号議案　第 5 期後半年度活動方針（案）に関する件

第 2 号議案　2021 年度会計予算（案）に関する件

【全議案満場一致で可決決定】

基幹労連「第 18 回定期中間大会」報告

1. 開催日時

9 月 10 日（木）14 時 00 分～17 時 30 分

2. 開催方法

Ｗｅｂ開催

3. 対 応 者

代議員：中濱書記長、廣田執行委員

その他：柳谷副組合長

（和歌山県本部事務局長の立場で出席）

4. 資格審査結果報告

（1）代議員定数 583 人、出席代議員数 419 人、委任 109 人

【代議員定数 2／3 以上の出席により有効に成立】

5. 神田中央執行委員長挨拶（要旨）

（1）取り巻く環境

（2）働く者の生活と労働諸条件改善

（3）政策実現の取り組み

（4）組織強化と次なる準備

（5）二つの闘い

神田委員長の挨拶については、和歌山労組のホームページ「第 15 回中央委員会報告」に掲載しておりますので、ご確認下さい。

6. 議　事

（1）報告事項

①一般経過報告

・活動経過報告

・組織拡大報告・第 3 次中期組織拡大計画

・ＡＰ20 春季取組みの評価と課題

・第 25 回参議院議員選挙

政策実現活動の取り組み最終総括

②会計決算報告

・第 10 期 2020 年度会計決算報告

・第 10 期 2020 年度会計監査報告

【全議案絶対多数の賛成で承認】

（2）審議事項

第 1 号議案　第 10 期後半年度活動方針に関する件

第 2 号議案　第 10 期 2021 年度予算に関する件

第 3 号議案　各種委員会構成の一部変更に関する件

【全議案賛成絶対多数で可決決定】

第 52 期後半年度「労働組合年間安全衛生活動」について

1. 活動期間

2020 年 9 月 1 日（火）～ 2021 年 8 月 31 日（火）

2. 活動内容

項　　目	実施期間
執行部月例門前立哨	毎月
執行部月例安全巡視	
部間安全交流	10 月～7 月
執行部衛生巡視	10 月～11 月
支部長安全研修会	4 月頃
安全強化月間 （年末年始・夏期）	12 月～1 月 7 月～8 月
異業種安全交流	別途調整

執行部衛生巡視実施について

1. 期　　間

10 月 1 日（木）～ 11 月 27 日（金）

2. 実施要領

執行部と当該支部で巡視を行い改善状況を確認する。

3. 巡視対応

班	執行部	支　　部
1	山本組合長	工程技術、鋼管技術、薄板
2	柳谷副組合長	小径製管、海南整備
3	中 濱 書 記 長	大形、設備総務
4	平垣執行委員	中径製品、ｴﾈﾙｷﾞｰ
5	中出執行委員	総務、ｺｰｸｽ、製鋼、ｽﾃﾝﾚｽ、鋼片
6	福井執行委員	製銑原料、製銑、製銑整備
7	廣田執行委員	中径製管、製鋼整備、圧延整備

日本製鉄和歌山労働組合「第 8 回定期大会」議案に関する件

1. 第 8 回定期大会における議案

＜第 1 号議案＞　第 52 期後半年度活動方針に関する件（案）

＜第 2 号議案＞　2021 年度会計予算に関する件（案）

＜第 3 号議案＞　組合規約の一部改正に関する件（案）

※製鋼、製銑部協より、第 52 期後半年度活動方針（案）に対し、原案賛成の立場で意見披瀝がありました。



製鋼部協
ステンレス支部
宇田中央委員



製銑部協
製銑原料支部
竹中支部長